

2002年度第3四半期決算について

2003年2月

株式会社インターネットイニシアティブ
(NASDAQ:IIJI)

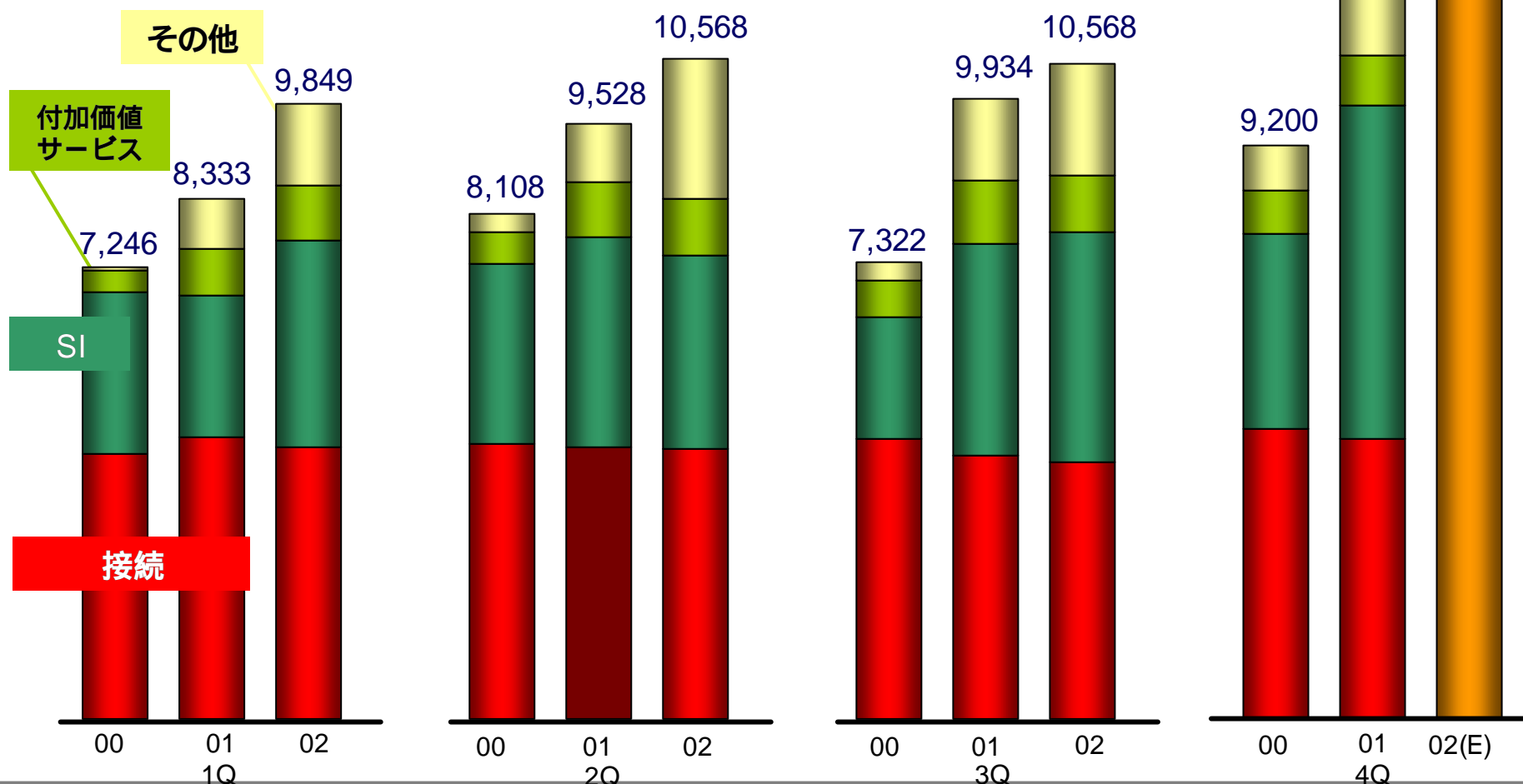
Statements made in this press release that state IIJ's or management's intentions, beliefs, expectations, or predictions for the future are forward-looking statements that are based on IIJ's and managements' current expectations, assumptions, estimates and projections about its business and the industry. These forward-looking statements are subject to various risks, uncertainties and other factors that could cause IIJ's actual results to differ materially from those contained in any forward-looking statement. These risks, uncertainties and other factors include: IIJ's ability to maintain positive operating income, IIJ's net loss for the past five fiscal years and its expectation that net losses will continue, IIJ's ability to continue to increase subscribers to its connectivity services, particularly at higher bandwidths; IIJ's ability to generate significant revenues from its other services such as systems integration; the success of IIJ's investments in Crosswave; the ability to compete in a rapidly evolving and competitive marketplace; the impact of technological changes in its industry; and other risks referred to from time to time in IIJ's filings on Form 20F of its annual report and other filings with the United States Securities and Exchange Commission.

- **3Q02の売上高は106億円（前年同期比 6.3%増、前期と同値）**
 - 四半期売上高で100億ラインを超したのは3度目
- **3Q02の営業損失は一時的に拡大**
 - 営業損失 567百万円（前年同期は営業利益151百万円、前期は営業損失194百万円）
 - 将来の成長を視野に入れたネットワークインフラ強化による先行費用負担の増加と、接続サービスの一時的な落ち込みが原因
 - EBITDA は349百万円
- **4Q02の売上高は過去最高 / 営業損益は大幅回復へ**
 - 4Q02売上高は125-130億円の見込み。四半期決算としては過去最高に。
 - 営業損益も大幅に改善する見込み
- **2002年度の売上高は前年度比10%増の成長**
 - 売上高435億円-440億円の見込み

売上高推移 (四半期)

12,500 ~ 13,000
見込み

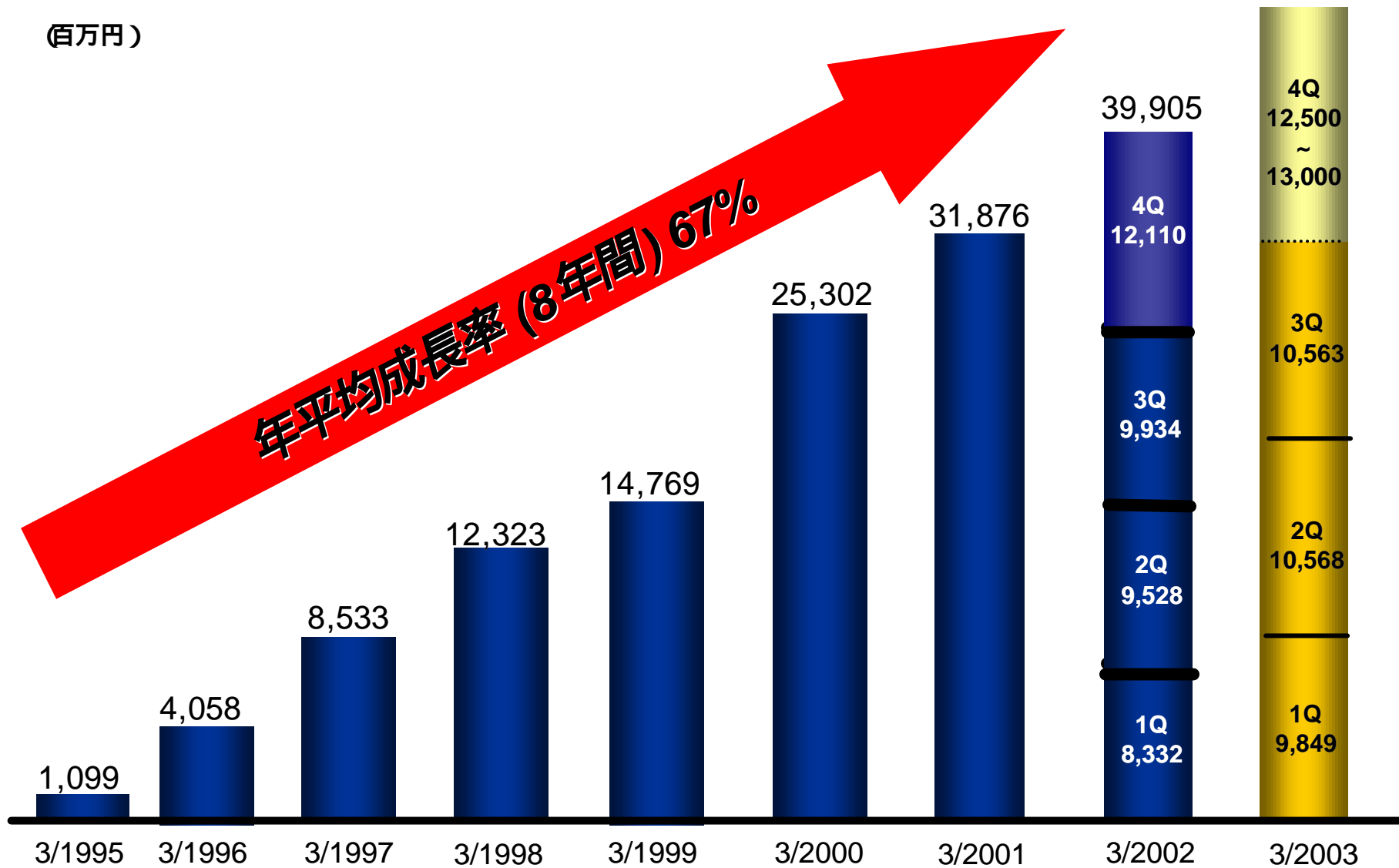
(百万円)



売上高推移 (年度)

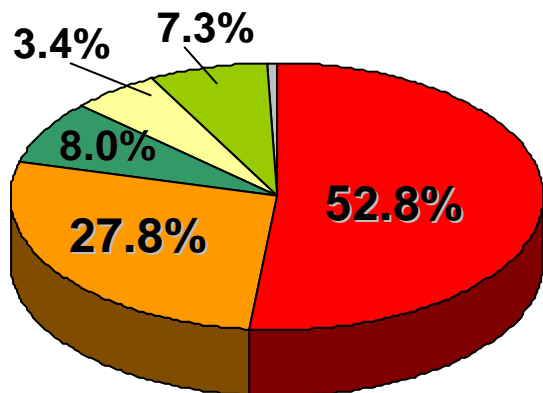
10%の成長見込み

(百万円)

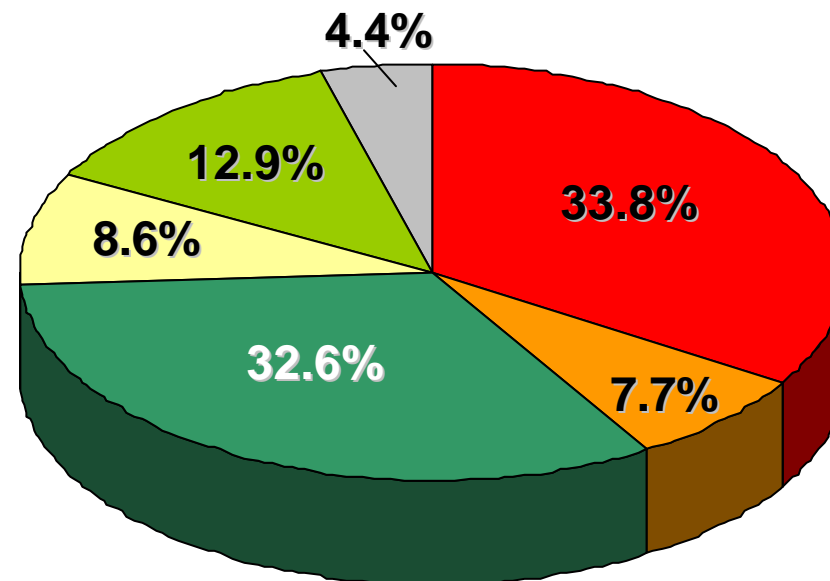
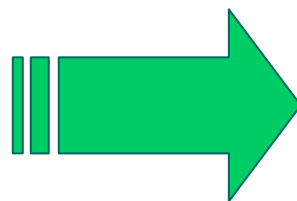


売上高構成 (FY02 9ヶ月累積)

- 専用線接続サービス
- ダイヤルアップアクセスサービス
- システム・インテグレーションサービス (SI)
- 付加価値サービス (含むデータセンターサービス)
- 機器販売
- その他

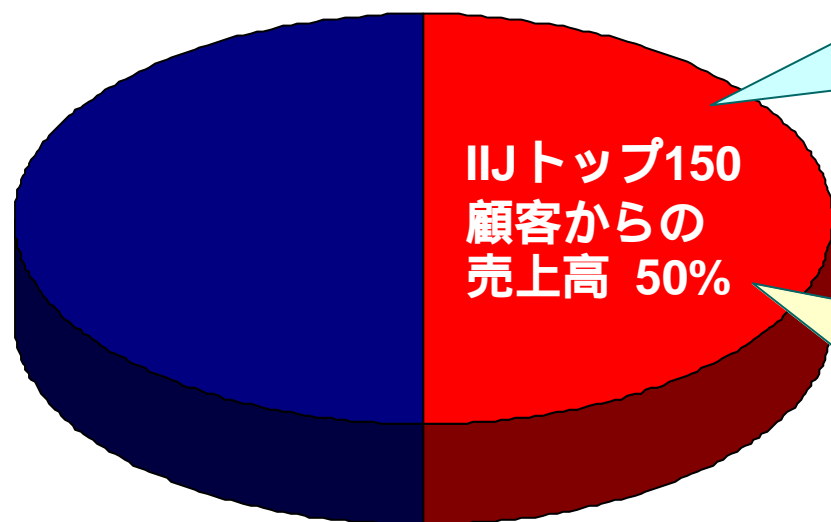


FY 98 (IPO前)



FY02 9ヶ月累積 (現在)

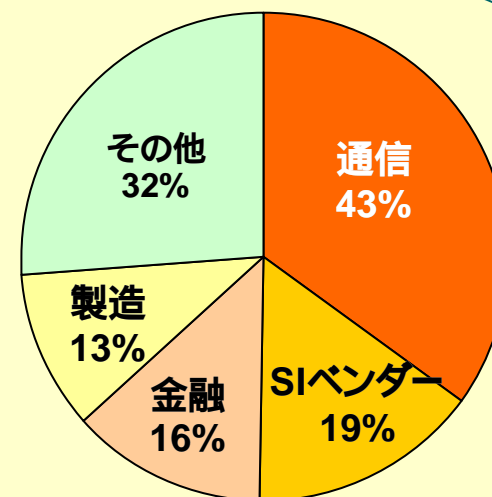
IIJの上位150顧客 (3Q02)

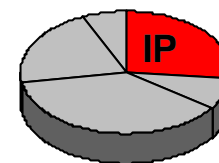


2002年度第3四半期
売上高

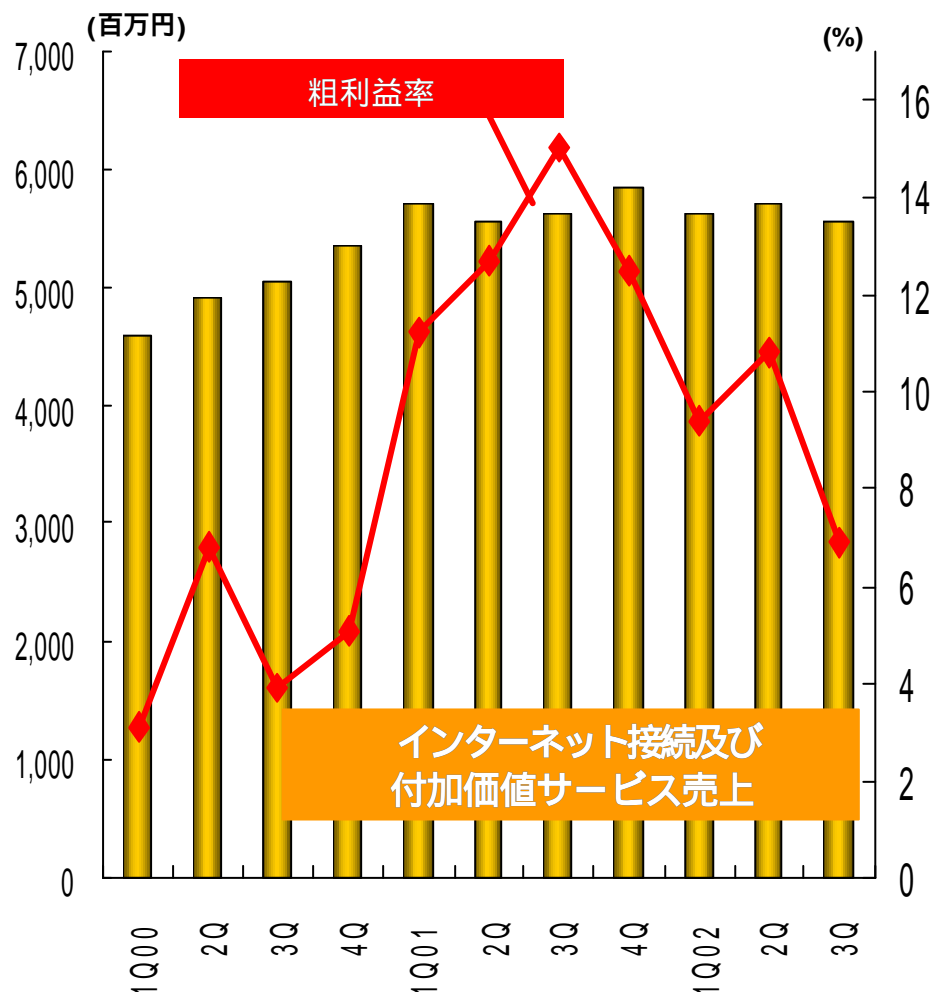
サービス併用率

- 接続 & 付加価値サービス = 67%
- 接続 & SI = 53%
- 接続 & データセンタ = 25%

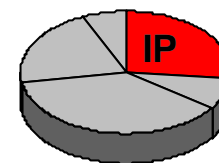




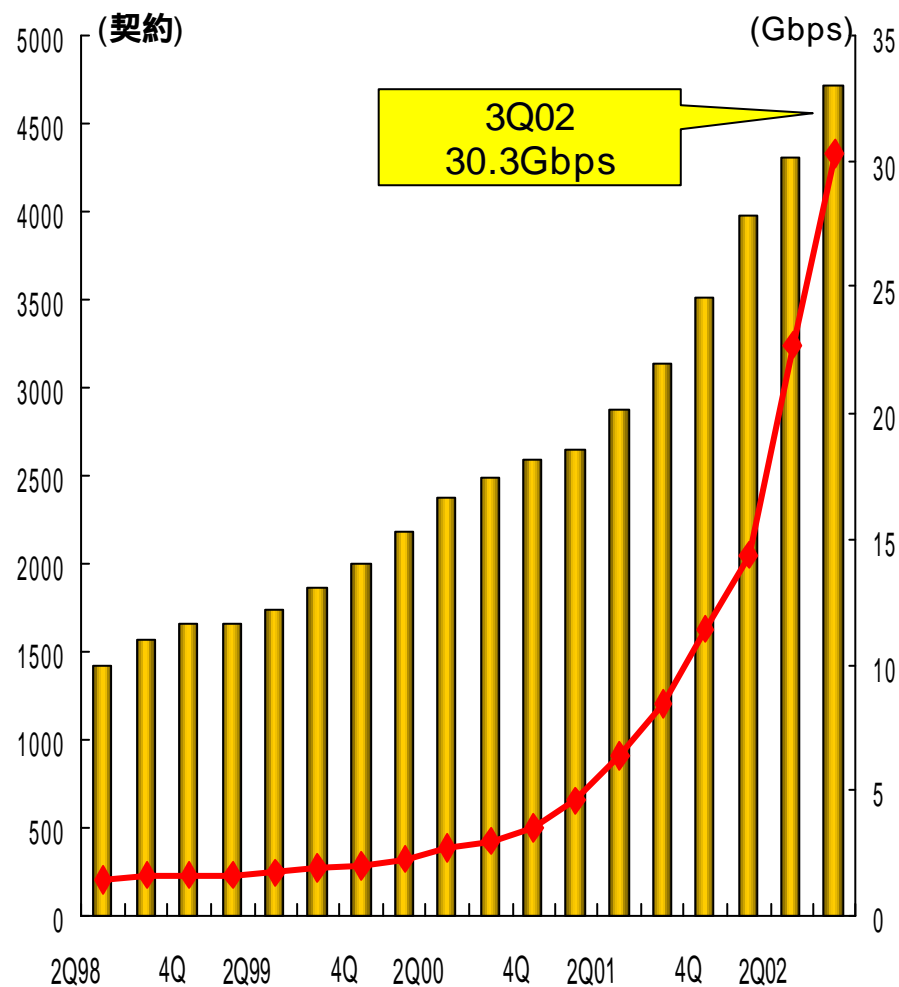
売上高と粗利益率



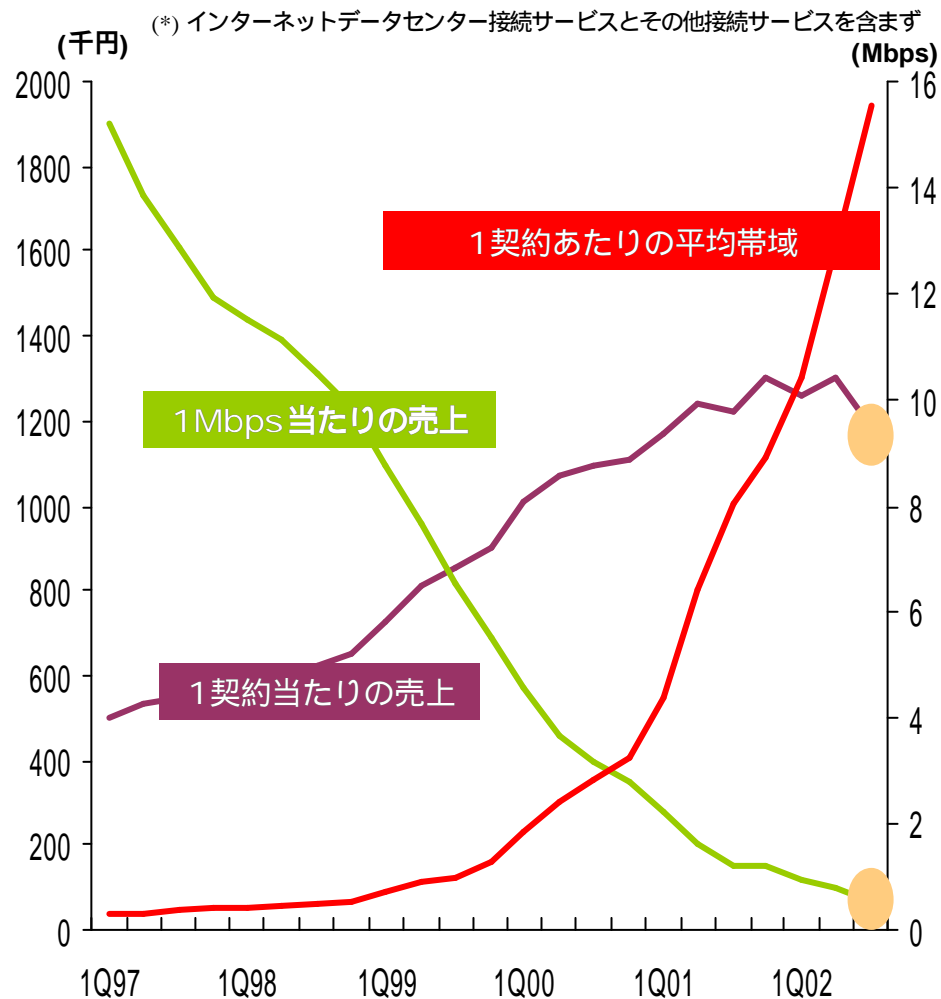
- 3Q02は以下の要因により一時的に減収。
電力系NCCの解約
中小企業向け接続サービスにおける安価なフレッツ系足回りを利用したサービスへのシフト。
- 昨年夏から順次実施してきた改善施策の進展には、若干のタイムラグ。
CDNプラットフォームの開発
CDNプラットフォームを用いたブロードバンドOEMサービス
CATVインターネット事業者向けの接続サービスの拡販
IIJ VPNスタンダードの投入

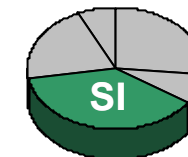


専用線接続サービスの総契約帯域及び契約数

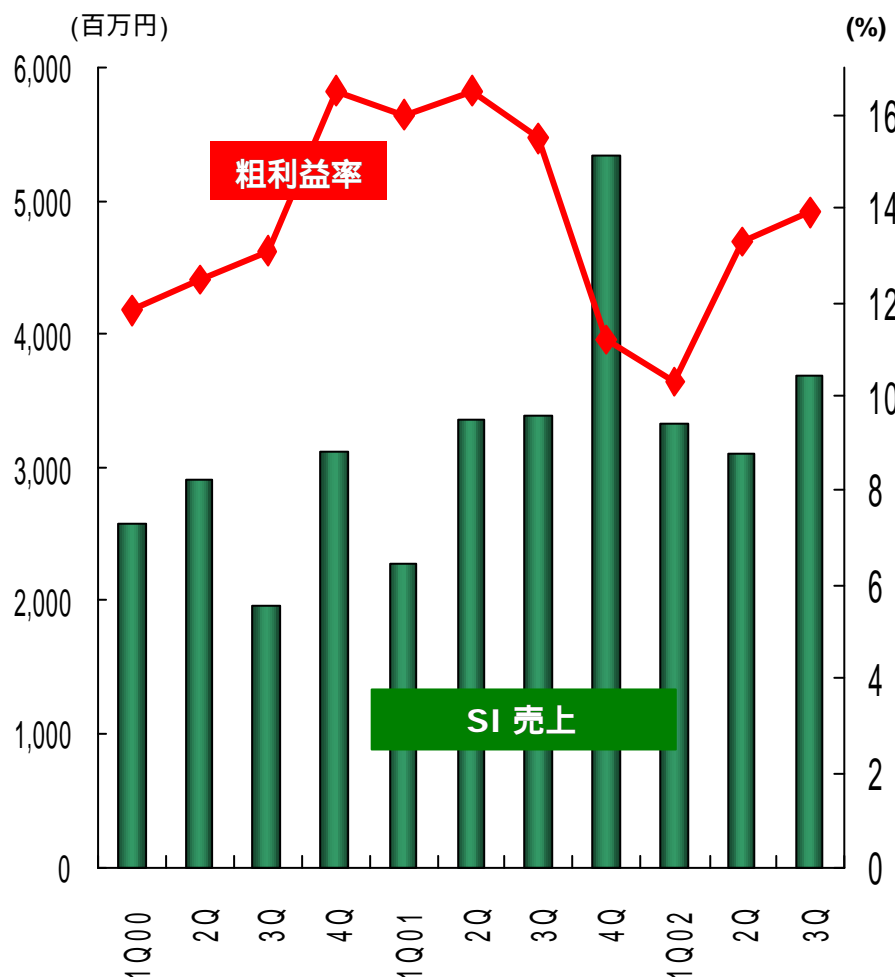


IP サービス(*) ARPU



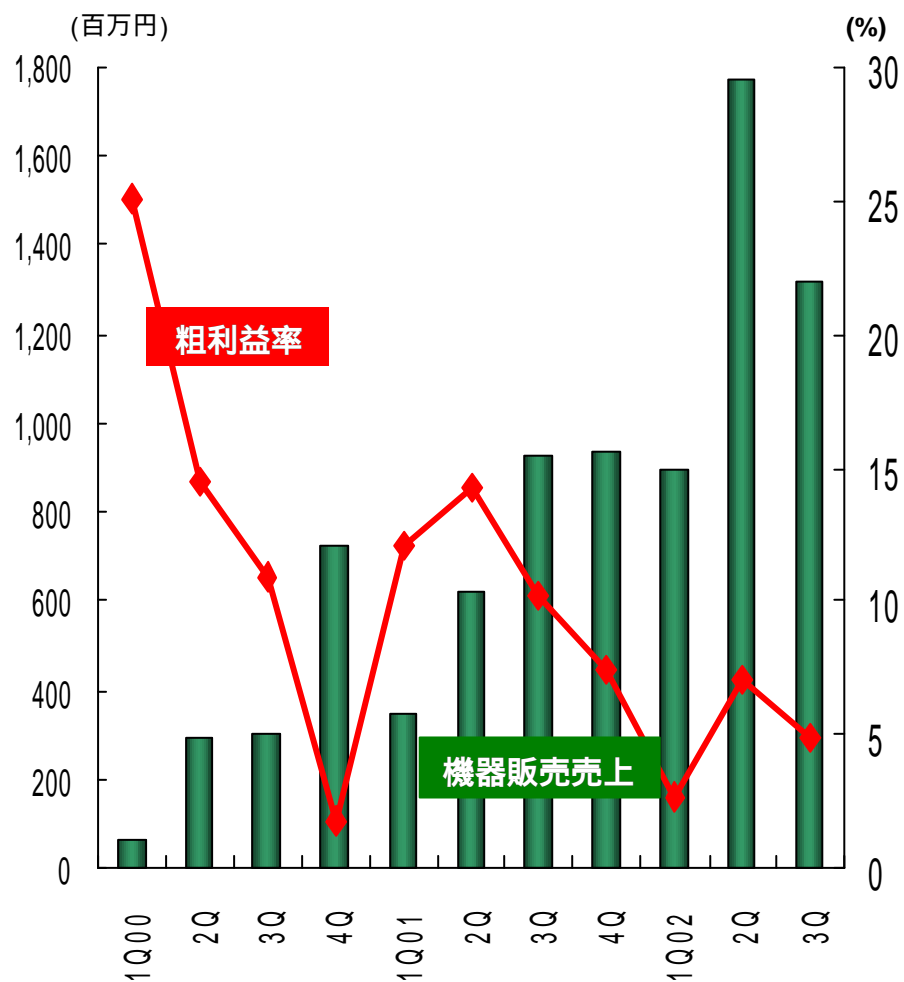


SI売上と粗利益率



- リソース・オンデマンドDCサービスの開発に本格着手
- 各種大型ゲートウェイ・ソリューションの受注実績の拡大（リコー案件など）
- 4Q02は、オンライン証券向けのSI案件や企業向けのネットワーク・システム構築案件等、3億円超の大型SI案件だけで50億円超の見込み。

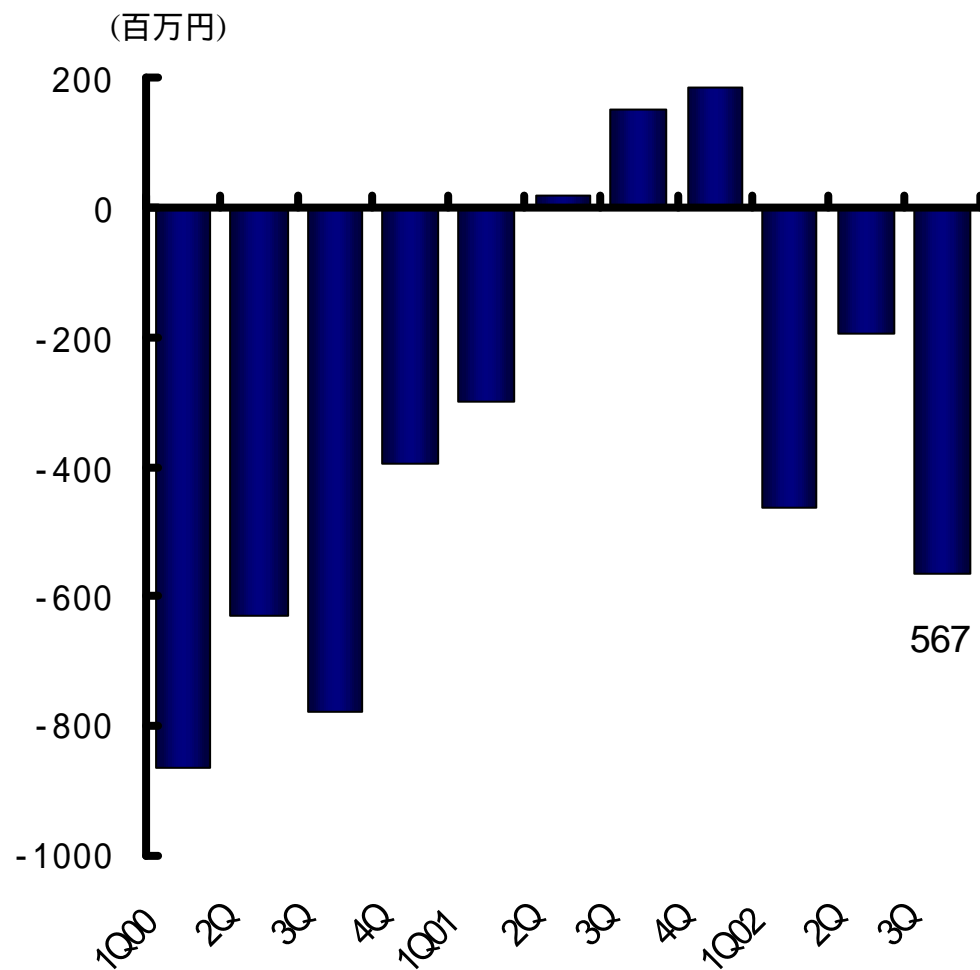
売上高と粗利益率



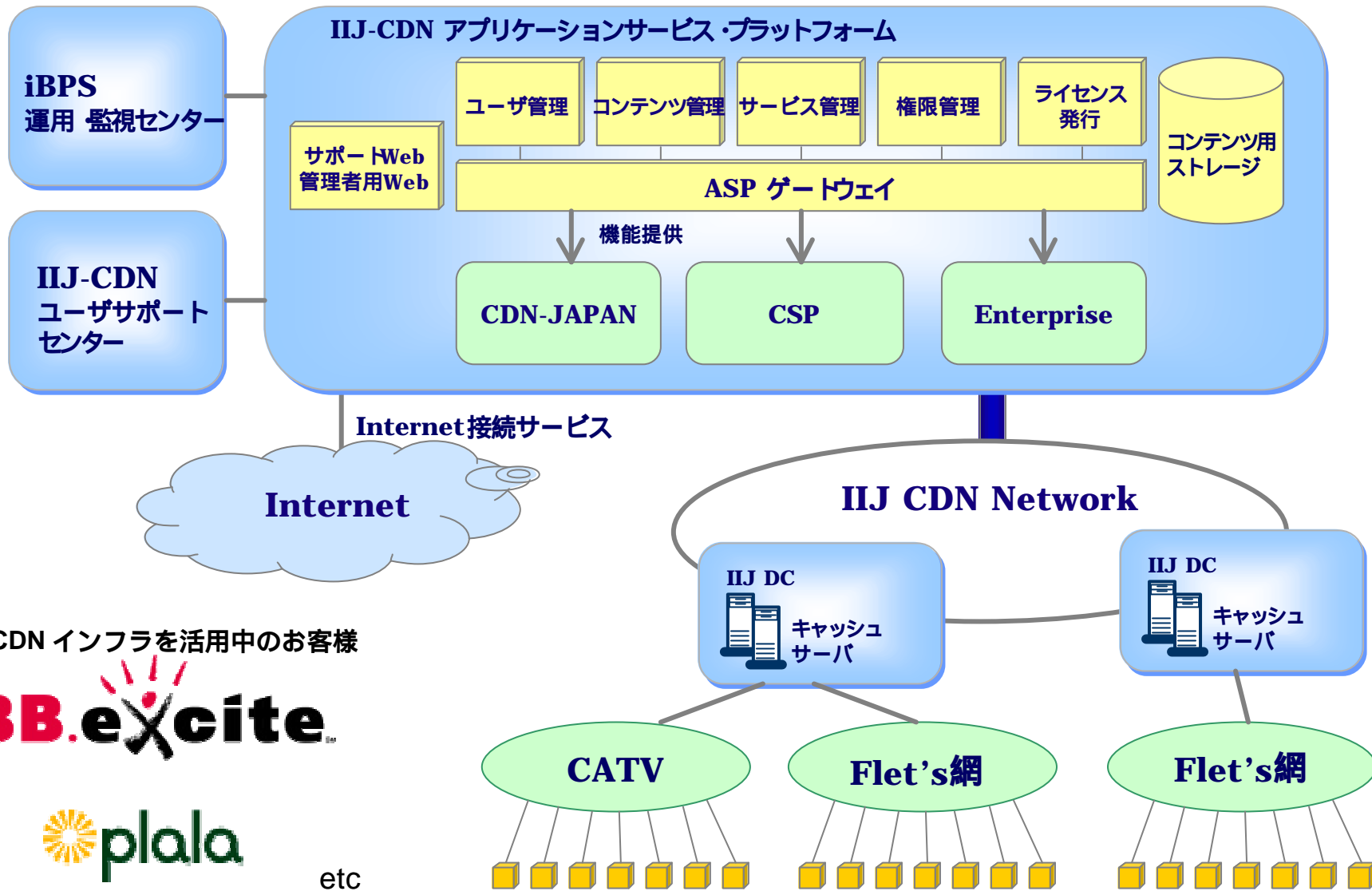
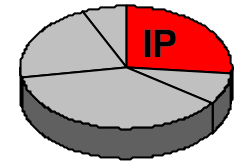
- 3Q02は、SI案件絡みで引き続き高水準。
- 昨年11月、SEIL/neu ATMの販売を開始。

営業損益（四半期）

営業損益



- 営業損失は567百万円
- 第4四半期は大幅改善の見込み



新データセンターの紹介

IIJグループの総合力を発揮した最先端の設備とネットワーク環境を配備した国内屈指の大規模データセンター

横浜第1データセンター

企業情報システムのフルアウトソーシングに最適な設備とサービスを備えたセンター

埼玉第1データセンター

情報発信基地としての機能とサービスを備えたセンター

横浜第1データセンター

所在地 神奈川県横浜市
階数 地下1階、地上3階、塔屋2階
延床面積 19,420.15m² (期)
構造 鉄骨造 (建物免震を採用)
床耐荷重 1 ton/m²



埼玉第1データセンター

所在地 埼玉県川口市
階数 地上9階、塔屋2階
延床面積 14,143.10m²
構造 鉄骨造 (耐震+制震設計)
床耐荷重 1 ton/m²

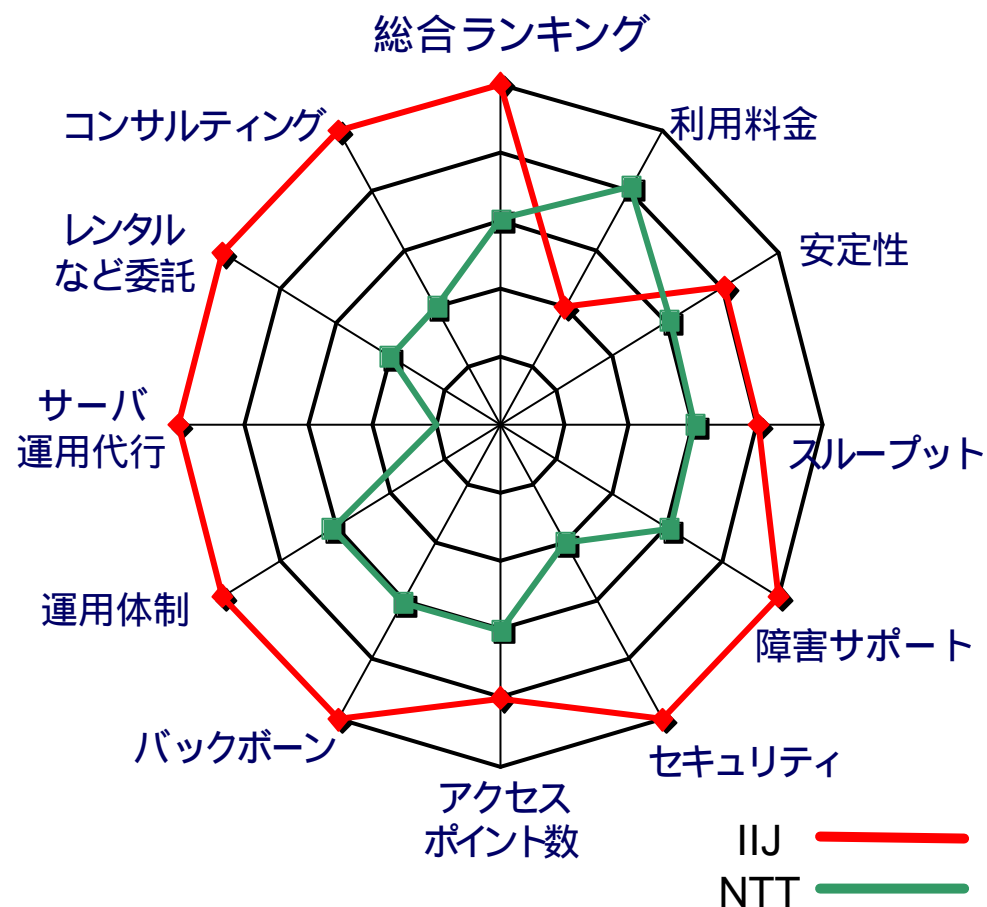


ベストプロバイダー調査 2002 -- ブロードバンドサービス --

総合ランキング

①	IIJ
②	ニフティ
③	NTTコミュニケーションズ
④	KDDI
⑤	日本テレコム

個別項目



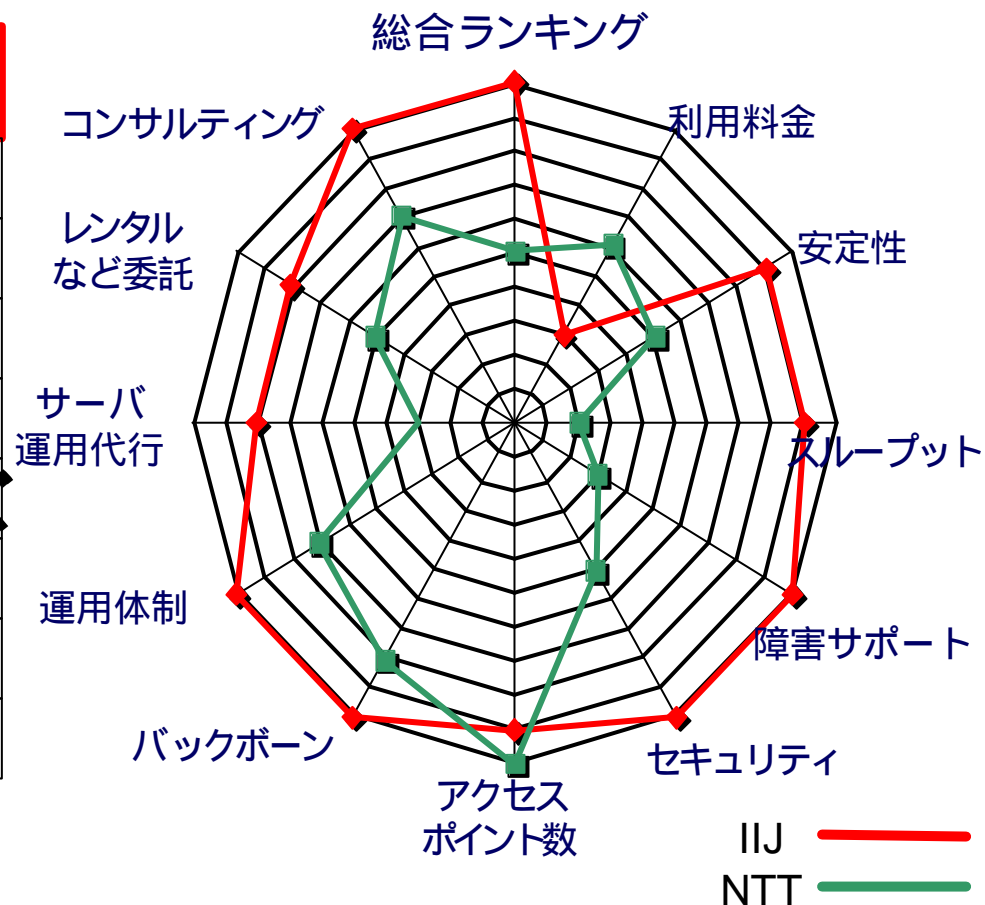
ベストプロバイダー調査 2002

-- 専用線接続サービス --

総合ランキング

①	IIJ
②	パワードコム
③	JENS
④	C & W IDC
⑤	富士通
⑥	NTTコミュニケーションズ
⑦	日本テレコム
⑧	KDDI
⑨	日本電気

個別項目



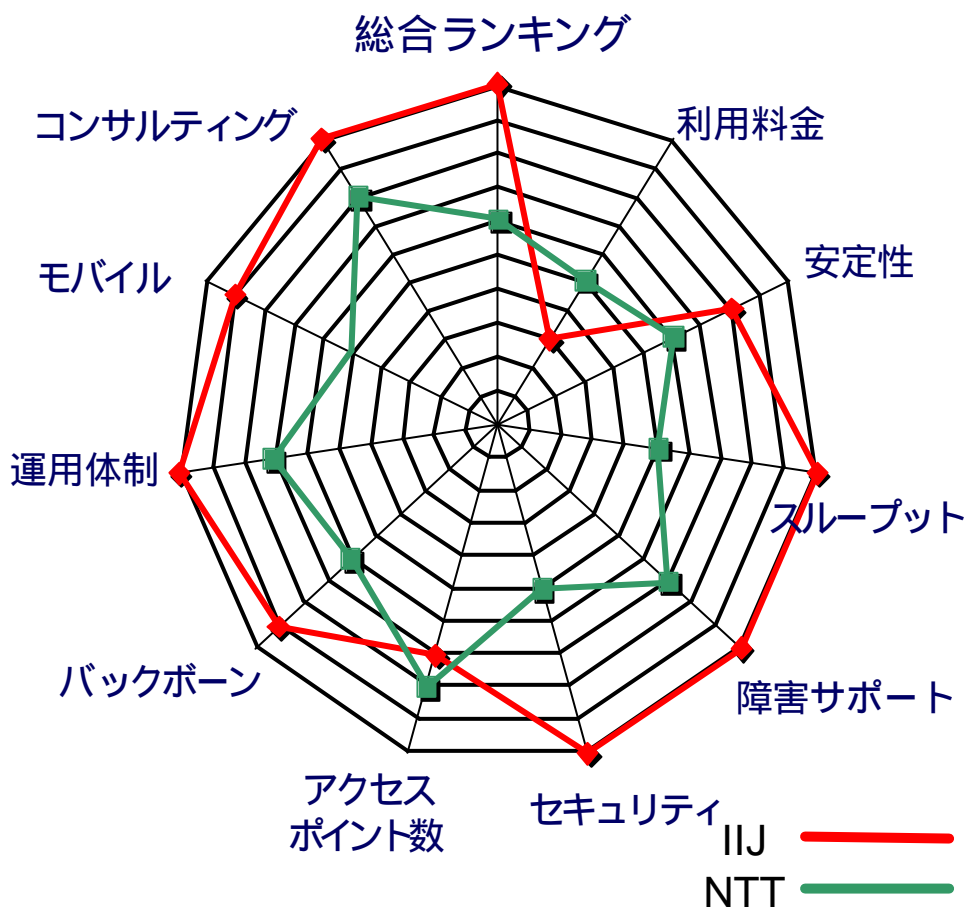
ベストプロバイダー調査 2002

-- ダイヤルアップ接続サービス --

総合ランキング

①	IIJ
②	日本電気
③	ニフティ
④	AT&T
⑤	NTTコミュニケーションズ
⑥	KDDI
⑦	日本テレコム

個別項目



ベストプロバイダー調査 2002

-- ホスティングサービス --

総合ランキング

①	NTT PCコミュニケーションズ
②	IIJ
③	JENS
④	KDDI
⑤	日本電気
⑥	C & W IDC
⑦	NTTコミュニケーションズ
⑧	富士通

個別項目

